



5

伊藤 香織

最近帰国日の話が
されはじめ、毎日悩ん
でいます。

さて、今月は町のイ
ベントのボランティア
に参加しました。イベ
ントは「チリ・クック
オフ」といい、年に1
度地域の人々が集まり
チリという料理を作っ

ボランティア活動に参加



友人2人と共にイベントを手伝う筆者(右)

て競い合う料理コンテ
ストのようなもので、
私はイベント主催者
のロータリーの人た
しい時間を過ごしまし

た。

このイベントで得ら
れたお金は募金活動に
寄付され、問題を伝え
ることにしてみようと思
った子供たちのサポート
を行っているそうです。
直接、子供たちを助
けられたわけではない
けれど、サポートが
できたことをうれしく
感じました。

以前、友達から、私
もできない自分に少し
の住む町から少し離れ
た森にホームレスの子
供たちがいることを聞
きました。社会問題に
なっているらしく、暴
力や麻薬といった事情
を抱えている子供も多
く、ホームレスのまま
で今も暮らしているよ
うです。

私は自分に何かでき
てみようと思いまし
た。ボランティア活動
をはじめ、募金活動、
ロータリークラブの取

子供たちを支援したい

ないかと思ひ、その場
所へ行くことはできな
いかならぬか、方法を
考えてみることにしま
した。自分ができるこ
とは何か、これから考
えていこうと思いま
す。

(月一回掲載)

ロータリークラブの取